

洋書輸入協会会報

VOL. 13
NO. 2

(通巻 142 号) 昭和54年 2 月

理 事 会 報 告

12月18日(月)

- (一) 大学納入図書の事務手続き簡素化につき意見を交換し、文部省と懇談の機会をもつこととなった。
- (二) その他。

12月21日(木)

- (一) 文部省訪問の議題について打合せた。

文部省情報図書館課との懇談

12月21日文部省において遠山課長、武田課長補佐、田中専門員、雨森係長と理事会との懇談がもたれた。まず福田理事長代理の挨拶および洋書業務の特殊性について説明がなされた後、遠山課長から文部省の基本的立場と

して、国民の税金による予算によって洋書の購入がおこなわれる以上、なるべくいいものなるべくやすく買うよう各国立大学には努力して貰っており、また現行の方法が最善であるかどうかについては、常に研究しなければならないところである旨の説明があった。次いで各理事が発言したのち、いろいろ意見を交換したが、文部省側から、今回の洋書の特別予算による購入は、タイトル指定のものでありかつ金額も高いので、諸書類の提出を要求するのは当然である、という説明があった。

1月16日(火)

- (一) 本年の展望について意見の交換をおこなった。
- (二) その他。

新 年 懇 親 会

恒例の洋書輸入協会 新年懇親パーティーが、1月9日(火)の夕刻、有楽町電機ビルのプレスクラブで催された。昨年は円高ショックというか、数度にわたる換算レートの変更やマスコミによる為替差益問題提起など、多難な一年であったが、今年に期待をかける協会員で、会場狭

しと昨年(182名)より多い186名が一堂に会し、盛大に行われた。

文化厚生委員長 鈴木常夫氏(三洋出版貿易社長)の司会による開会の辞に始まり、理事長の飯泉新吾氏(丸善社長)より、「洋書輸入協会の歴史は、日本文化と学術

理事会報告……………1	外国出版社の紹介 No.62……………4	来日外人名簿……………5
新年懇親会……………1	通関統計……………4	おねがい「洋書稲門会」……………5
文化厚生委員会だより……………2	海外ニュース……………5	総代理店ご案内……………5
本の本 No.12……………3		広告 USACO……………6

振興への貢献の歴史であり、その価値は十分にあるといえる。しかし今年も、昨年につづき、その経済環境は非常にきびしいものがあると思う。洋書業界も、自由経済が建前であり、その中で洋書輸入協会の存在価値と洋書業界の競走の限界というジレンマをどのように解決していくかが、今年の問題として提起しておきたい」という有意義な挨拶があった。

続いて年男で、84才をむかえ、なを元気な国際書房服部会長より、業界の発展と各社の繁栄を祈ってという音頭とともに一同乾盃、ビュッフェ・スタイルのパーティーにはいった。

多忙な協会員にとってこの夜のパーティーは、お互いの親睦を深める絶好の機会でもあり、一年に一度この会場でしか会えない人も多く、各人思い思いにグラスをかさね、歓談、談笑のうちに親睦の実があがっているよう

だった。

パーティーの終り近く、マグローヒル・インターナショナル ガスマン氏の英・日本両国語による挨拶、紀伊国屋書店 相良取締役より「昨年から今年にもちこされた懸案事項を今年はそれにめどをつけておきたい」という含みのある挨拶があった。

予定時間も過ぎ、名残りもつきぬまま、最後に会員相互の御多幸を祈って内外交易の山縣会長の音頭で手じめを行い、散会した。

参加者の増加もあって、会場の狭さと料理の不足を感じさせたものの、世話役の文化厚生委員の方々、および今年も会場をお世話いただいた副委員長 洋販の渡辺社長に心からの謝意を表わしたい。

(三洋出版貿易 水田正治)

文化厚生委員会だより

72会（ゴルフ）盛況視に納会

去る12月17日(日)72会は西熱海ゴルフクラブに於いて、53年度納会コンペを開催した。

仕事の面では問題多き年であったが、当日のコンペは雲一つない絶好の上天気に恵まれ、72会(今回第19回目)発足後最高の23名が終日楽しくなごやかに箱根山麓で腕を競い、納会にふさわしい一日であった。

成績も下記の如く入賞の和田、竹内、伊藤(宏)の三氏共全てアンダーパーと実力通りの活躍であり、前回奮斗

の大正パワーが振わなかった中にあって、三善の大久保社長のベスグロは断然光り、BFJの白井氏のドラコン発表には全員がドヨメいた。又今回は伊藤三氏の健斗が目立ったが、イタリア書房の伊藤社長は専ら飲む方を引受けたようであった。今回の納会はたまたま近くUPSを退められる川原孝人氏の送別ゴルフの感があったが、川原さんがニアピンで主役の責任を果たされたのも印象的であった。今後のご健斗を心より祈ります。

				OUT	IN	GROSS	HDC	NET
優	賞	和田 実 (U.S. エイシアティック)		43	50	93	26	67
第 二 位		竹内紀彰 (U.P.S. 客 員)		42	44	86	18	68
第 三 位		伊藤 宏 (東 販)		50	49	99	30	69

B.G. 大久保利康(三善)

D.C. 白井誠一(BFJ) 和田 実(US)

N.P. 川原孝人(UPS) 伊藤 武(東販)

(H.W.)

アメリカの Dewey たち

八 木 佐 吉

このたびアメリカで Dewey の十進分類表の新改訂版第19版が発行されるそうである。出版の時期は本年半ばごろとさく、この創意に満ちた Dewey's Decimal Classification and Relative Index が1876年に初めて、発表出版されて正に103年目である。この様な基本図書が、100年を越えて、受けつがれ、改訂に改訂を重ね、増補訂正が19版も次から次へと長年にわたって出版されていく、しかも原著者の姓名を消さないで、そのままにして刊行されている洋書、欧米の出版界は奥床しい世界である。

この機会に、洋書屋としてアメリカ人で Dewey を名乗る書物に縁のある人、三、四のことを書いてみよう。併せて、分類表の Melvil Dewey についての新刊も終りに紹介することとしたい。

われわれ洋書を扱う立場にあると Dewey という姓名をもつアメリカ人を、先ず三人を思いだすであろう。人に依って先後（あとさき）はあるが、もっとも普通には哲学者、教育学者の John Dewey (1859-1952) が一番であるかとも思う。この学者は、1859年ヴァーモントに生れ、ミネソタ、ミシガン、シカゴ、コロンビアの諸大学の教授や名誉教授であった。初めヘーゲルの影響をうけていたが、やがてアメリカの先輩哲学者、William James (1842-1910) のプラグマティズム（実用主義）を体して、これを更に発展させた。アメリカのみならず、世界の哲学、教育学の指導者的学者であった。著書の中でも School and Society (1899), How We Think (1909), Democracy and Education (1916), Reconstruction in Philosophy (1920), Human Nature and Conduct (1922), Essay in Experimental Logic (1916) ... などは日本には長年にわたって多数輸入され、読まれた書物である。

その兄に経済学者 Davis Rich Dewey (1858-1942) がいた。この人はヴァーモント大学を卒え、更にジョンズ・

ホプキンス大学で学位を得た学者で "American Economic Review" を長らく主裁していた。著書では Financial History of the United States (1902), Banking and Credit (共著, 1922) などがあった。弟 John は世界的ではない。

歴史書や政治史などを得手とする書物人は、19世紀の終りごろの米西戦争の結果、ヒリッピン群島をアメリカ領土とするのに力をつくした George Dewey 提督 (1837-1917) を思うであろう。この軍人は同じくヴァーモント生れ。アンナポリス海軍兵学校の卒業生。1897年、合衆国アジア艦隊の司令官に就任。翌1898年1月長崎来港、香港等を歴訪中米西戦争が起る。ヒリッピン独立土民軍の Emilio Aguinaldo (1869-1964) 將軍を援助してマニラのスペイン軍を降し、ヒリッピンに独立政府を樹立させたがのち、パリ条約で、ヒリッピン群島はアメリカ合衆国領土となった。アギナルドは今度はアメリカに反抗してヒリッピン人の独立を呼びかけたが、遂に屈服するに至る。その間の日本人の支援など、ヒリッピンをめぐる政治史植民地事情は諸書に詳しい。更に太平洋戦争とその結果に至るわけである。その皮切り役は海軍提督 George Dewey であった。後に U.S. Navy Department の長官となった。

最後にわが Melvil Dewey の登場である。洋書に限らず書物に関連する仕事にたずさわる者にして十進分類ということを知らない人はいないであろう。この森羅万象一切のものや、学問を0から9の10に分類、あてはめる工夫を考案したのはアメリカのライブラリアン・メルヴィル・デューイである。

Melvil Dewey (1851-1931) の図書館に於ける地歩とその貢献度の高い諸々の創見は、ひとりアメリカの図書館界のみならず、世界中の斯界に広く永く効果を及ぼしている。今後もつづくことであろう。

ニューヨーク州アダムス・センターに生れ、アマー

スト大学在学中から図書館と図書館の組織化と運営に興味をもったといわれる。生涯を通じて図書館の運営、相互連携、館員の保健等にまで、あらゆる部分で図書館の改良、指導に当たった世界の館界の大恩人といってもよき人であろう。殊に1876年、アメリカ図書館協会(A.L.A.)の創立の提称者の1人であり、Library Journalの創刊者であり、またそれらの主裁者でもあったこと、うたい揚げれば限りがない程の創見に満ちたかすかすの施策方式で図書館界に大きな進歩をもたらした。殊に1876年十進分類法を創始して、実用的見地から図書分類に最も価値ある分類の指針を示した功は真に大き

い。以来 Dewey's Decimal Classification は今に至るまで、改版が重ねられそれぞれの時代の利用に応じていることと周知の通りである。

さて、昨年新刊された

Melvil Dewey; His Enduring Presence in Librarianship.
Edited by Sarah K. Vann. 1978. Littleton, Colo. Libraries Unlimited, Inc. 278 pp., 23.5 x 15cm. (ca ¥7,300)

にはメルヴィルの業績と論考がすべて要約されている。

このような貴重で便利なデューイ文献が、出版されたのも世界の図書館界の功労者なればこそとうなずかれることである。

外国出版社の紹介 No.62

OSSOLINEUM—Publishing House of the Polish Academie of Sciences, Rynek 9, 50-106 Wroclaw, Poland

ポーランドは東欧諸国の中でも屈指の出版国だが、その出版活動、とくに学術書の出版の中心的な役割を果しているのがOssolineumである。

Ossoliński-Institut (略称Ossolineum)の創立は1817年であるから、今からちょうど160年前である。当時はポーランド独立戦争のさなかで国民意識の高揚した時代であった。創設者Józef Maksymilian Ossolińskiは、学者であり作家であり愛書家であったが、ポーランドの価値ある歴史的文献を蒐集するとともに、ポーランドの文化や歴史に関する著作を出版することによって、ポーランドの民族性を維持し強化することを目的として協会を設立したのであった。啓蒙主義の理念から発足した当協会は、常に進歩と民主的諸原則、愛国的奉仕を追求してきた。

時とともにその図書館はポーランドでも最高のものに成長し、幾世代にもわたって学者や作家の仕事場になった。出版の方も、ポーランドの学術、文化の向上にはかり知れない貢献をなしてきた。その一つは、19世紀に編纂されたボグミル・リンデの「ポーランド

語辞典」である。

1953年に出版部門は転機を迎えた。これまで独自に活動してきたOssoliński-Institutは、図書館も出版部門もいずれもポーランド科学アカデミーに属することになった。これにより学術団体や研究機関が企画する出版物の80%はOssolineumから出版されることになった。さらに、学会や地域機関、大学の研究者などもOssolineumから出版する。従来Ossolineumは主として社会科学の分野を中心にしていたが、近年では、数学、自然科学をはじめあらゆる学術分野を手がけている。

1946年から1977年までの期間に、同社は約9,000点余31,000,000部を出版した。同社の出版物はシリーズ形式のものが多く、百余のシリーズがある。中でも最古のシリーズは「国民文庫」で、ポーランドの古典と外国のすぐれた文学を紹介し、過去60年間に600巻以上を出している。

同社の辞書・事典類は、百科事典から専門辞書まで種類も豊富で、研究者には欠かせぬものとなっている。

(紀伊国屋書店N.I.)

通 関 統 計

外国貿易概況(大蔵省関税局編、日本関税協会発行)
1978年10月号記載。

書籍、新聞、雑誌の輸入額。

昭和53年10月\$ 13,937,000 1月以降累計\$ 130,287,000

昭和52年10月\$ 9,191,000 " \$ 97,705,000

(註) この統計は、CIF 価格で10万円以下の少額貨物は含まない。

海外ニュース

「英国の総出版点数」

1978年の英国書籍の総出版点数は38,766点であった。このうち新刊は29,530点、リプリントおよび重版が9,236点である。

この38,766点という数字は、前年より2,444点、6.73%の増加である。このような著しい伸びは、1978年は英国の出版社にとって決して容易な年ではなかっただけに、驚きの目で見られている。諸種の事情により出版延期が相次ぎ翌年に持ち込されたものも多い。もし予定通りに出版されていたならば、1978年の総出版点数は40,000点の大台を超えたであろう。

なお、新刊の伸びは6.66%で、リプリントおよび重版の伸びは6.8%であった。リプリントおよび重版の全体に占める比率は24%であり、1970年当時は全体の約30%を占めていたのと較べるとかなり少なくなってきている。

分野別に見れば、美術、小説、法律、行政の3分野を除き、いずれの分野も伸びている。小説は2.4%減少して4,379点にとどまった。増加が著しいのは、教科書で、前年は低下したが今年は22%増加して1,923点、それに医学も18%増加して2,305点となった。児童書も引き続き着実な増加を見せており、7%の伸びで3,010点となった。

(The Bookseller、1978年12月23日号より)

——紀伊国屋書店提供——

おねがい

洋書輸入協会中の早稲田大学関係者をもってきわめてゆるやかな状況下に十年来会合をもち続けて来た「洋書稲門会」は、この度名簿の整理をはじめました。今までは口コミ、仲良し、そのばそのば臨時会合ばかりでしたが、そのうち大隈会館あたりで定期的な会合を持つ様になろうと考えています。卒業中退を問わず、各社の早稲田出身者は、下記へ一言、声をかけてみて下さい。

(03)816-3756

マクミラン出版社内・洋書稲門会事務局

来日外人名簿

- 12月中旬 Mr. Daniel Jouanneau, Directeur Commercial,
Librairie du Commerce International
- 1月中旬 Mr. I.-H. Liu, President, Panmum Book Co.
" Mr. Jean Hirschen, Président-Directeur général,
Office du Livre S. A.
- 1月下旬 Mr. Mauel L. Ponte, Managing Director, Times
Mirror International
" Dr. Sherrill H. Kennedy, Marketing Director,
MCB Publications Ltd.
- 2月7日 Mr. Allan Eady, Crown Publishers, Director,
~25日 International Sales.

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。
お手許の Agent List にご記入願います。

- 丸 善 (株) ☎ 272-7211
- Barth, V. B. and M. Messe.—ATLAS OF DISEASES OF
THE BREAST: Synopsis of Clinical, Morphological and
Radiological Findings. '79. 210 p. (G. Thieme)
4月入荷予定.....ca ¥16,800
- Clark, W. H. (ed.)—HUMAN MALIGNANT MELANOMA.
With 162 illus. '78. 512 p. (Grune & Stratton)
2月入荷予定.....ca ¥10,390
- Cooke, A.—ALISTAIR COOKE'S AMERICA. Paperback
Edition. '77. (A. A. Knopf) 2月入荷予定.. ca ¥2,420

ユナイテッド・パブリリッシャーズ・サービス社
☎ 262-5278

EVERYMAN'S ENCYCLOPAEDIA Sixth Edition
全12巻、8,896頁、253×190mm、51,000項目収録
1979年3月入荷予定 定価 94,500円
予約特価(1979年3月15日まで) 81,000円
(J. M. Dent & Sons)

(株) 大阪洋書 ☎ 06-346-0546
E. M. Forster, Commonplace Book. 350部限定版
327×200mm, 320 pp. 1978. London, Scholar Press.
..... ¥81,000

NOYES DATA CORPORATION

1959年設立され、主に化学、食品、繊維、塗装、農薬、接着、高分子、エネルギー、経営、環境公害、等を中心に年間50～60タイトルの専門書を発行している出版社であります。

情報源は、すべて米国特許及び政府レポートであり、最新の技術、マーケット、経営情報が網羅されております。従って、あなたの関係領域の特許資料及び政府レポートを知る上の手がかりとなり、遡及的にアプローチすることができます。

※カタログご希望の方はご一報下さい。

日本販売総代理店

SCIENCE TECHNOLOGY INFORMATION SERVICE
USACO®

株式会社 ユー・エス・エシアテックカンパニー

■本 社 ☎105 東京都港区新橋1丁目13番12号 堤ビル ☎東京(03)502-6471(代表)
■大 阪 ☎530 大阪市北区堂島1丁目2番2号 日昭ビル ☎大阪(06)344-6624(代表)
■名古屋 ☎461 名古屋市東区横木町3丁目17番地 ☎名古屋(052)931-2601(代表)
■現 波 ☎300 土浦市富士崎1丁目7番21号 和光ビル ☎土 浦(0298)23-1773(代表)

昭和54年2月 通巻第142号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重

☎ 103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル302号室 ☎ 271-6901

☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田1-10-2 第一山中ビル ☎ 371-5329